

災害救援ボランティアコーディネーター養成講座

いざ災害が発生したとき
災害救援ボランティアセンタースタッフとして
活動してみませんか？

参加者募集！

- ◇ 日時 平成30年2月17日(土)・24日(土)
両日とも 10時～15時30分
- ◇ 会場 海老名市立総合福祉会館(海老名市めぐみ町6-3)
- ◇ 定員 先着20名(両日参加できる方)
- ◇ 趣旨 大災害時全国から駆けつけるボランティアと被災者の間に立ち、ボランティアの派遣調整を行う災害救援ボランティアセンターのスタッフ(災害ボランティアコーディネーター)の養成講座です。
一人でも多くの方々に受講していただき、いざという時のコーディネーターとして活躍してみませんか？
- ◇ 対象 海老名市在住・在勤・在学の方で2日間出席できる方。
- ◇ 参加費 無料(筆記用具及び昼食・飲料水は各自用意して下さい。)
- ◇ 参加申込 事前にFAX又は、e-mailでお申し込みください。
- ◇ 申込締め切り 2月9日(金)

会場案内図



皆様のご参加をお待ちしています



主催：海老名災害ボランティアネットワーク
海老名市社会福祉協議会
共催：NPO 神奈川災害ボランティアネットワーク
後援：海老名市

災害ボランティアコーディネーター養成講座カリキュラム

● 2018年2月17日（土）1日目 会場：海老名市立総合福祉会館

時 間		プログラム	
9:30~10:00	30	受付	
10:00~10:20	20	開会・オリエンテーション・自己紹介 受講動機	
10:20~10:50	30	災害時における海老名市の対応	海老名市市長室 危機管理課
10:50~11:20	30	災害時における社会福祉協議会の役割	海老名市社会福祉協議会
11:20~11:50	30	海老名災害ボランティアネットワークの活動について	海老名災害ボランティアネットワーク
11:50~12:20	30	災害救援ボランティアセンターの運営について	海老名市社会福祉協議会
12:20~13:10	45	昼食（非常食による）	
13:10~13:30	20	オリエンテーション	海老名市社会福祉協議会
13:30~14:15	45	立上げ訓練	社協・海老名災ボラ
10分間休憩			
14:25~15:10	45	立上げ訓練	社協・海老名災ボラ
15:10~15:30	20	振り返り	

● 2018年2月24日（土）2日目 会場：海老名市立総合福祉会館

時 間		プログラム	
9:30~10:00	30	受付	社協・海老名災ボラ
10:00~12:00	120	相模川流域水害防災講演会	神奈川県安全防災局安全防災部 災害対策課 // 県土整備局河川下水道部 河川課 気象庁横浜地方气象台

昼食（各自用意して下さい）

13:00~15:00	120	熊本地震の教訓とスマートフォンなどのICT利活用状況を知る	東海大学教授：内田 理 先生
15:00~15:30	30	振り返り	神奈川災害ボランティアネットワーク

問合せ・申込

▽海老名市社会福祉協議会
TEL 046-232-1600
FAX 046-232-9561

E-mail

ebina-saigaiborasen@ebina-shakyo.or.jp

.....申し込み用紙.....

ふりがな 氏 名	性別	生年月日	年 月 日生
	男・女		()
住 所	〒	連絡方法	電話番号
			FAX番号
			携帯電話
			メールアドレス

海老名市災害救援ボランティアコーディネーター 養成講座 平成30年24日(土)市外受付案内

2日目 2月24日(土)

2日目の講座は海老名市民以外も受け付けます

相模川流域水害防災講演会と熊本地震の教訓と スマートフォンなどのICT利活用状況を知る勉強会



相模川流域水害防災講演会

午前10時～12時

SNS 勉強会

午後1時～3時30分

講師 内田理東海大学教授

会場 海老名市立総合福祉会館

海老名市民以外対象 定員20名

先着順 参加費 無料

最近台風等により各地で水害やがけ崩れの被害が多発しています。そこで平成29年に改訂された相模川流域水害対策について学ぶ機会を作りたいと思います。当日は神奈川県安全防災局、県土整備局、横浜气象台から講師をお招きして詳しい計画の内容と防災減災の取り組み等を教えてもらいたいと思います。

そして午後は平成28年(2016年)4月14日の熊本地震に学び、発災から1週間で地震に関するツイートは2600万件超(東日本大震災の20倍)あったといわれ、「情報爆発」といわれる状況が生じたこと。そして、この SNS 情報によって命が救われたり支援物資や安否確認などに大変役に立ったといわれる反面「善意の拡散」の過程の中で情報が変化し救援や支援の現場に混乱を招いたり「ニセの情報」も流れたことなどの体験を講演してもらい、熊本地震におけるそのような教訓を学び今後の地域の防災減災活動に生かしていきたいと思います。東海大学内田先生が開発されたアプリの紹介とデモンストレーションもお願いしています。またこの機会にスマートフォンの簡単な基本的な操作や活用方法などの実技の紹介とアドバイスを行いたいと思います。スマートフォンをお持ちの方は持参してください。



<問い合わせ先・参加申し込み先>

海老名市社会福祉協議会 FAX 046-232-9561 電話での受付は行いません

E-mail ebina-saigaiborasen@ebina-shakyo.or.jp

主催 海老名災害ボランティアネットワーク・海老名市社会福祉協議会

共催 NPO 法人神奈川災害ボランティアネットワーク・神奈川県社会福祉協議会

後援 神奈川県・海老名市(予定)

*この事業は平成29年度地域福祉活動支援事業(ともしび基金対象事業)として開催します。